



## 「独検」でドイツ語の腕試しをしてみよう!

### ドイツ語技能検定試験 ～独検(どっけん)～ を知っていますか?

皆さんは、中学生や高校生の時に「英検」を受けたことがあるのではないのでしょうか? このドイツ語版が「独検」です。2008年秋季から準1級と5級が加わり、1級から5級までの6段階になりました。3級～5級が、おおよそ英検の3級から5級にあたります。

#### 5級 初歩的なドイツ語を理解し、日常生活でよく使われる簡単な表現や文が運用できる。

- ドイツ語授業を約30時間受講しているか、これと同じ程度の学習経験のある人

たとえば挨拶の表現が適切に使える、自分や他人を簡単に紹介することができる、広告やパンフレットなどの短い文の内容を理解できる、簡単な数字やキーワードを書き取ることができる、など。

#### 4級 基礎的なドイツ語を理解し、初歩的な文法規則を使って日常生活に必要な表現や文が運用できる。

- ドイツ語授業を約60時間受講しているか、これと同じ程度の学習経験のある人

文法の進度では、大体動詞の現在形・話法の助動詞あたりまで

#### 3級 ドイツ語の初級文法全般にわたる知識を前提に、簡単な会話や文章が理解できる。

- ドイツ語授業を約120時間受講しているか、これと同じ程度の学習経験のある人

文法の進度では、4級の範囲 + 現在完了以降一通りの文法学習を終えたあたりまで

大学に入ってからドイツ語を勉強し始めた人の場合、それぞれの大学のカリキュラムによって差はありますが、ドイツ語の授業の他に夏休みや春休みを利用しての自主学習も合わせて考えると

- 5級: (スタートダッシュで) 1年生の春、あるいは1年生の秋
- 4級: (ちょっとがんばってみて) 1年生の秋、あるいは2年生の春
- 3級: (春休みから準備して) 2年生の春、あるいは秋

の受験が腕試しにはちょうど良いのではないのでしょうか。

春季には2～5級のみ実施されますが、これらの級は筆記試験(＋リスニング)のみで、隣り合う級の併願も可能で、若干割引があります。受験に当たっては、教科書の内容だけではなく、様々な表現や単語も身につけてブラッシュアップする必要があります。これは、大学でのドイツ語学習にもプラスになることは言うまでもありませんね。

受験準備学習のためには、いくつかの出版社から過去問や独検対策本も出版されていますので、大学の生協や書籍部、大型書店などで手に取って見てみましょう。

#### 自分が勉強したことを形にしてみるためにも、独検にチャレンジしてみませんか?

受験要項は、大きな書店、大学の生協や書籍部などにあるほか、独検の事務局に問い合わせでも入手できます。

開催時期	申し込み	1次試験	2次試験(1・準1級のみ)
春(2～5級のみ)	4月～5月中旬	6月下旬	
秋(1～5級)	9月～10月中旬	11月下旬	1月下旬
<b>2009年度 春</b>	<b>4月1日～5月22日</b>	<b>6月28日</b>	—

- 詳しい情報は、独検のHP「独検 Online: <http://www.dokken.or.jp/>」を見てみましょう。
- 過去問や参考書については <http://www.dokken.or.jp/reference/> で情報が得られます。